

平成22年度 有明荘事業報告書

1 概 要

当施設は、生活保護法に基づく救護施設で、身体上又は精神上著しい障がいがあるなど様々な理由から介護や支援が必要なため、家庭や地域において日常生活を営むことが困難な人を受け入れて、生活扶助を行うことを目的とする施設です。昭和46年4月に定員100名で開所し、40年が経過しました。入所措置は福祉事務所で決定し、保護費の負担率は、国が3/4、市町村が1/4の割合となっています。

22年度も保護者、行政、医療など関係機関と連携を密にしながら、健全かつ安定した施設の運営に努めました。

事業の実施に当っては、協会の理念や方針に基づき「健康」、「安心」、「快適」をモットーに、個人の人格と主体性を尊重した自己実現の支援に努めました。

そのために、一人ひとりの抱える問題を真摯に受け止め、ともに安心して生きがいのある日常生活が送られるよう心のこもったサービスの提供に努めました。

また、地域の福祉サービスを効果的に活用して、個々のニーズに応じた支援の提供に努めました。

2 入所者の福祉サービス

- (1) 入所者の支援に当っては、個別支援計画により、本来備えている能力と解決すべき問題点やニーズの優先度を整理、評価し、入所者にもわかりやすい具体的な支援目標を設定し、入所者とともに目標達成を目指しました。さらに具体的に再評価を行い、支援計画を見直しました。
- (2) 作業指導については、入所者の能力・適性を考慮し、洗濯・園芸・整美・手芸などの作業班を編成して指導を行いました。
- (3) 教養娯楽については、各種行事やクラブ活動を実施し、日常生活が豊かになるように努めるとともに、休日にはグループで買物を体験するなど、社会性と自立心の向上にも努めました。
- (4) 入所者と家庭の絆を強化する観点から、各種行事への保護者参加を呼び掛けたほか、荘だよりの「かけはし」を3回発行しました。

3 健康・衛生管理と安全対策

- (1) 健康管理については、健康の保持や機能回復訓練のため歩行運動などを推進するとともに、定期健康診断の実施や医療機関及び嘱託医との連携に努めました。
- (2) 給食については、給食栄養管理ソフトを活用した献立づくりを行い、年齢、病態等に応じた食事の提供を行いました。
- (3) 火災・地震等の災害に備え、避難訓練を繰り返し実施しました。また事故防止対策として、リスクマネジメント検討委員会を設け、原因等を究明して事故防止に努めました。

4 地域交流

- (1) 地域交流については、青山小学校文化祭の作品展示をはじめ、地域ボランティアグループを延べ人数で329人の受け入れを行いました。
- (2) 専門学校3校から8名の実習生を89日間受け入れ、介護技術等実地の学習に積極的に協力しました。

5 職員の資質向上

施設運営及び入所者への福祉サービス向上のため、各種研修会へ積極的に参加して資質の向上に努めました。

6 入所者の状況 (平成23年3月31日現在)

(1) 月別入退所者移動状況 (定員：100人) (単位：人)

区 分	22年										23年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
当月中の入所者数	1			1			1	1				2	6	
当月中の退所者数		1			1	2			1	1	1		7	
当月初日現在	105	106	105	105	106	105	103	105	105	104	103	103	1,255	
当月末日現在	106	105	105	106	105	103	104	105	104	103	102	104	1,252	

(2) 性別年齢別状況 (単位：人)

区分	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	最年少	最年長	平均年齢
男			4	22	25	5	56	41歳	72歳	60.3歳
女			2	13	18	15	48	45歳	84歳	65.0歳
計			6	35	43	20	104			62.4歳

(3) 障がい別状況 (単位：人)

区 分	単独障がい			重複障がい				なし	計
	知的	精神	身体	身体精神	身体知的	精神知的	身体精神知的		
男	29	3	2	2	5	10	1	4	56
女	29	1			4	12	2		48
計	58	4	2	2	9	22	3	4	104

(単位：人)

区分	身体障がい					精神障がい							知的障がい			
	肢体不自由	視覚障がい	聴覚障がい	言語障がい	計	てんかん	うつ病	統合失調症	精神障がい 反応性	精神不安定	その他	計	重度	中度	軽度	計
男	6	2	1	1	10		2	4	2	6	2	16	22	15	8	45
女	6				6	5	2	4		2	2	15	27	13	7	47
計	12	2	1	1	16	5	4	8	2	8	4	31	49	28	15	92

(注) 重複あり。

(4) 福祉事務所別措置状況

(単位：人)

区分	新潟市	佐渡市	三条市	燕市	五泉市	長岡市	加茂市	見附市	新津地域 (津川)	その他	計
男	47	1	1	2	2	1			1	1	56
女	39	3	2	1	1		1	1			48
計	86	4	3	3	3	1	1	1	1	1	104

7 職員の状況 (平成23年3月31日現在)

(単位：人)

区分	園長	事務員	指導員	介護職員	栄養士	看護師	調理員	用務員	嘱託医	その他	計
専任	1	3(1)	3	18(1)	1	2	7(4)	1(1)		3(3)	39(10)
兼任									2		2

(注) ()内は、臨時、パート職員の再掲である。

8 主な年間行事

月	実 施 行 事
毎 月	外出買物、ホーム喫茶、ミニ活動(外出、見学等)、避難訓練、誕生を祝う会 ビデオ映写会、小学校活花奉仕、ひだまりと交流会(月2回) 女子理容ボランティア(隔月交替)、有明センター利用(軽運動、月2回)
22年4月	胃部レントゲン検診、花見ドライブ
5月	保護者との交流会、県障がい者スポーツ大会(長岡市陸上競技場) 外食(瑞鳳)、青山小学校運動会参加、保育園との交流会
6月	一泊旅行(越後湯沢温泉)、日帰り旅行(瀬波温泉) 歯科健診(明倫短期大学診療所)
7月	お茶会、ボウリング大会、日帰り旅行(ふるさと村)、荘内害虫駆除
8月	花火見物招待、夏期外泊、残留者支援バイキング料理、有明ふれあい夏まつり
9月	運動会、日帰り旅行(安田ヨーグルト・プラント5)、プロ野球観戦、芋掘り 胸部レントゲン、出張ラーメン(来味さんほか7業者)
10月	一泊旅行(四万温泉)、日帰り旅行(瀬波温泉)、青山小学校文化祭作品展示 映画鑑賞、サッカー観戦、福祉美術展出品(新潟市総合福祉会館)
11月	文化祭、日帰り旅行(ふるさと村)、カラオケ交流会(さんざし) フルーツ狩り
12月	忘年会、インフルエンザ予防接種、地域交流発表会(さんざし)、年末年始外泊
23年1月	新年会
2月	節分豆まき、ダンスパーティー
3月	保護者との交流会

9 措置費収入

(1) 事務費単価(月額)

(単位:円)

適用期間	人件費	管理費	計
4/1~4/30	146,860	16,070	162,930
5/1~3/31	146,550	13,590	160,140

(2) 事業費単価(月額)

(単位:円)

適用期間	基準生活費	冬季加算額	期末一時扶助費
4/1 ~ 3/31	64,240		
11/1 ~ 3/31		8,160	
12/1~12/31			5,070